

職員による自己評価

A 環境面

- ・職員配置については、不足を感じている。
- ・スペースは大人数になると窮屈に感じることもある。
- ・情報の伝達には課題がある。

B 児童への支援内容

- ・活動内容については、検討が必要。

C 関係機関との連携

- ・可能な範囲で実施しているが、まだ不十分であり、課題もある。

D 保護者への説明責任・信頼関係

- ・様子や課題についての情報共有、相談等については大切に行っている。

E 非常対応

- ・マニュアルについては玄関に掲示し、避難訓練実施の報告は通信にて行っている。

保護者による評価

A 環境面

- ・スペース、人員配置共に概ね満足。

B 児童への支援内容

- ・ニーズや課題を分析した上で計画書が作成されていると感じている。
- ・外での活動もあつたら良い。
- ・地域の子どもたち等との交流はできていないが、あまり望んでいない。

C 事業所からの情報発信

- ・通信等での情報発信に概ね満足。
- ・以前行ったおやつを試食会は良かった。

- ・様子や課題についての情報共有、相談、子どもや保護者との意思疎通については概ね満足。

D 非常対応

- ・掲示しているものを確認してくれている方もいる。

事業所内での分析

【共通点】

保護者との様々な情報共有、相談、子どもや保護者との意思疎通、活動内容の周知については満足度が高い。

子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているとスタッフも保護者も感じている。

【相違点】

スペース、活動内容の工夫については、保護者の満足度は高いがスタッフは課題があると感じている。人員配置について、保護者は概ね満足しているが、スタッフからは課題があるとの指摘が出ている。

